

けいはん医療生活協同組合憲章

私たちは、平和を守り「ずっと元気にこの街で」のスローガンのもと、明るい街づくりや健康づくりが実現できる、民主的な医療生協をめざします。

けいはん 医療生協ニュース

発行2015年9月1日 No.244

けいはん医療生活協同組合 組織部

〒571-0071 門真市上島町38-8

☎ 072(882)5025

FAX 072(882)5048

URL http://www.keihan-healthcoop.net

e-mail info@keihan-healthcoop.net

組合員現勢

2015年8月1日現在

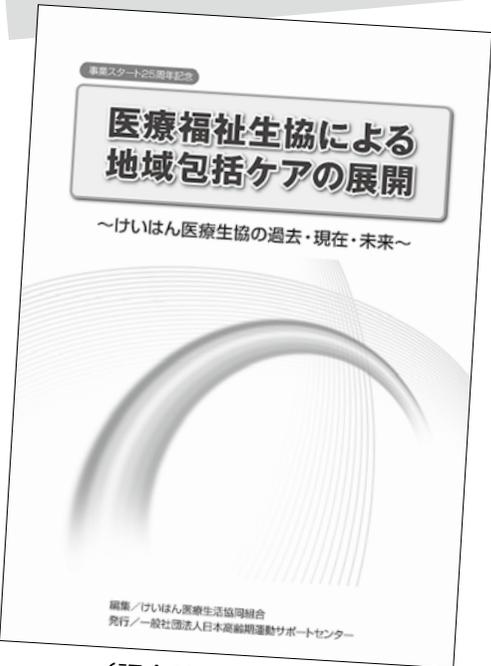
世帯数 7,847世帯

組合員数 11,070名

出資金 4億2,095千円

診療所開設25周年 2015年秋の生協強化月間 (10/1~11/30)

未来につながれ! 「地域まるごとケア」



(記念誌イメージ案)

キックオフ! 月間へ飛躍

みい診療所設立25周年を迎えた2015年度は、けいはん医療生協の節目の年。来年は創立25周年です。この間、築いた事業と運動を振り返り、次の世代へバトンタッチしていく時期でもあります。

わたしたちがすすめる 「地域まるごとケア」

この25年、社会情勢も大きく変化。平和・健康・いのち・生活が脅かされ、安心して暮らせる街から遠のいていく一方です。そういった中、「月間」では、どんな情勢にも立ち向かえる強い組織

を、班を軸に地域とつながることを提案し、支部では「つながりマップ」づくりがすすめられています。9月のキックオフ集会での、アンケート報告会を起点に、元気に「月間」に突入します。

けいはん医療生協のとりくみが 「25周年記念誌」として紹介されます

昨年10~12月に取り組んだ「組合員アンケート(1808人)」が9月上旬にけいはん医療生協「25周年記念誌(以下、

記念誌)」として発行されます。記念誌は4章構成で、第一章は立命館大学佐藤教授による、「私

たちは何故、けいはん医療生協に注目するの

か。第二章は記念誌編集委員会による「けいはん医療生協のあゆみ」。第三章は同大学橋本准教授による、1778人

中、組合員とどう結びつくかは大きな課題です。

私たちがすすめる「地域まるごとケア」は、「困りごと」発見・発信能力、「見守られ活動」

「気かけ活動」の参加者を増やして「おせっかい」活動など、日常の会話から、支部や班の会議が問題解決の場になるなど医療生協ならではの活動です。

しを支え合うつながりを広げることが必要です。「つながりマップ」は、地域全体がくらしやすいものになるよう、地域の現状を知り、私たちができること、他の組織や人々と連携できることを、わかるようにするものです。医療生協が地域でどんな組織や人々とつながり(連携関係)を持つているのかを「見える化」することができ、マップを活用して、地域で自分たちでできることを創り出し、さまざまなつながりを広げる行動を起こします。

つながりマップで 地域の「見える化」

誰もが安心して暮らし続けることができる地域をつくるためには、くら

ることを目指します。

協議会別・月間キックオフ集会

■寝屋川協議会

9月24日(木) 午後2時~ 中央公民館 第2研修室 (総合センター)

■門真協議会

9月26日(土) 午後1時30分~ 本部 多目的室

■守口協議会

9月25日(金) 午後2時~ さつき事業所 いきいき広場

この記念誌は9月15日~16日と歌山県で開催される、日本高齢者大会で披露され、全国の書店でも販売される予定です。また、9月24・25・26日、協議会別に開催される2015年秋の生協強化月間「キックオフ集会」第一部では佐藤教授にご参加いただき、アンケートの分析結果、けいはん医療生協がすすめてきた「地域まるごとケア」に対するコメントや、参加者との意見交換・交流など予定しています。

秋の生協強化月間と結びつけ、アンケートに協力頂いた組合員へのお礼と、記念誌の謹呈を行います。他、行政や地域諸団体と記念誌の紹介を含めた、「地域まるごとケア」についての懇談など行っていく予定です。記念誌の発行と、組合員訪問、地域懇談などを通じて、けいはん医療生協を語り、組合員・地域との結びつきをいっそう強めていきます。



秋の生協強化月間

10/1~10/7 一斉行動「旬間」

月間初めの一週間は、全支部・事業所で行動します。

一斉行動「旬間」では、アンケート協力者約1,000人の組合員を訪問し、お礼と「25周年記念誌」をお渡ししていきます。支部の運営委員・職員が訪問しますのでよろしくお願ひします。

「月間」で 年間目標の80%達成!

- ①支部単位に、地域の状況や支部の状況に応じた取り組み。(どんな支部に?)
 - ②「全国4課題」仲間ふやし
 - ・出資金ふやし
 - ・班づくり・班会開催
 - ・担い手づくり
- など年間目標の80%に取り組み、力持ちの支部をめざしましょう。仲間が増えれば支部も活性化します。元氣支部をめざしましょう。